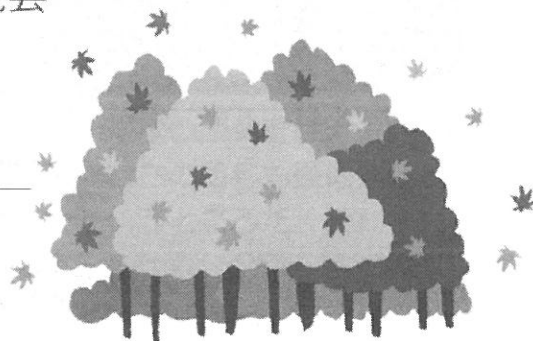


特定非営利活動法人 全国要約筆記問題研究会

全要研 ニュース



■ 特集 ■

就 労

～職場の合理的配慮提供の現状と課題～

11 月号
No.375

Contents

【巻頭言】

02 全要研のカタチ ～サステイナブルな組織へ～

理事長 三宅 初穂

【理事会発】

04 聴覚障害者制度改革推進中央本部報告

05 第 2 次要約筆記ワーキンググループ (WG) の発足

【特 集】就 労 ～職場の合理的配慮提供の現状と課題～

06 施行から半年 一職場における合理的配慮提供

法政大学現代福祉学部 眞保 智子

08 TOTOグループの取り組み

10 企業で働く難聴者の立場から (一社) 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会

埼玉県難聴者・中途失聴者協会 佐々木 京寿

12 難聴者・中途失聴者が長く仕事をするために必要なこと

株式会社ゼネラルパートナーズ

就労移行支援事業所「いそひと大手町」施設長 戸田 重央

【情報のひろば】

14 投稿 神奈川県・九都県市合同防災訓練 (横須賀市武山駐屯地会場)

「ビッグレスキューかながわ2016」に参加して

神奈川県支部 支部長 中川 芳子

15 投稿 東京支部・字幕広げ隊の活動紹介 ～字幕作りで笑いの輪も広げ隊～

東京支部 字幕広げ隊 石黒 泰子

16 投稿 日本財団助成事業「熊本地震」聴覚障害者支援イベント

気づき・考え、そして、楽しんだイベント

熊本県支部 井上 祐子

17 支部・ブロックから 神奈川県支部・兵庫支部

18 事務局往来 (事務局長 山岡千恵子)

19 会務報告

20 編集後記

特集 就労 職場の合理的配慮提供の現状と課題

自己擁護力を身につけ、相談上手、頼み上手になるには 1 人ではとても大変でしょう。でも周囲のよき相談者や理解者(ご家族友人はじめ、要約筆記者や手話通訳者といった協力者、そして生活支援センターや就労支援施設などの支援者)とともに進めていけば、少しずつでも道は開けていくでしょう。

印象に残りやすい表現

私たち「いそひと大手町」は、この自己擁護力を育てる研修を大事にしています。たとえば自分の聞こえの説明書を作る、模擬面接で障がい配慮についての説明を繰り返しリハーサルするなど、さまざまな場面で練習を重ねます。

就活や、初対面の人に自分の聞こえを説明する際に、「左耳が〇〇dB(デシベル)で、右耳が〇〇dBです」と、ありきたりな表現で簡単に済ませてしまうケースがよくあるようです。でも人事や話し相手は、聴覚障がいの情報よりも本人(の聞こえ)を知りたいはずなのです。

「私は右耳のほうが聞こえやすいため、右側に意識して話しかけて欲しい」

「口の動きも見ているので、対面でゆっくりやや大きめの声で話しかけて欲しい」

「電話も、顔見知りの人の声であれば自分のスマートフォンを使えばかろうじて分かる(※2)」

このように、聞こえる人も想像しやすく、個性的で印象に残りやすい表現を身につけて、その人自身に関心をもってもらい、「これなら支援できるかも?」と思わせる工夫を一緒に考えていきます。

支援したい気持ちを引き出すのも自立

また、就職後に無用なストレスを抱え込むことがないように「ストレスマネジメント」を勉強し、考え方の癖(たとえばネガティブ思考や自罰的な考え方)を見直し、楽な気持ちで生活できるようなトレーニングも実施します。

ほかにも、普段のコミュニケーションツール(手話、発話、口話、筆談など)以外のツールも積極的に使ってもらいます。たとえば口話だけの方が、PCチャットや音声認識といったツールに出会うことで、聞こえる人との新たな関わり方を知るなど、創意と工夫で自分の新たな可能性が広がることの気づきを得る機会を提供しています。

周囲の支援を活用しながら自立することも立派な自立です。上手に周囲の人たちの「支援したい」という気持ちを引き出して、主体的に自分の人生を歩んでいただければと願っています。

(※1) 就労移行支援事業所とは、障害者総合支援法で定められた福祉サービスの1つで、一般企業への就職を目指す障がい者の就労をお手伝いすることを目的としています。いそひとは、ろう者も難聴者も、中途失聴者でも全ての聴覚障がい者を受け入れています。聴覚障がい者向けの情報保障体制も充実しており、手話ができる職員をはじめ、筆談ボード、音声認識なども用意しています。

また、同施設内に、発達障がい専門のコースがあり、合同研修を実施することもあります。同じ施設内に、聞こえる人と交流する場を用意する事で、就職前に聞こえる人と一緒に働くシミュレーション、自分の聞こえについて周囲に発信する練習ができるようになっています。

いそひと大手町 フェイスブック : <https://www.facebook.com/isohito51/>

(※2) スマートフォンによっては、補聴器と連携して音声を補聴器から聞こえるようにできます。